



外観：夕暮



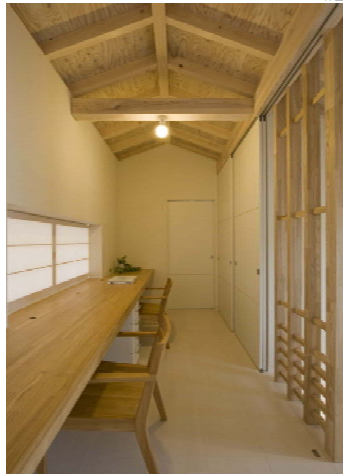
2F：洋室



1F：LDK



2F：産数



2F：ホール



1F：産数

■ 切妻の家-7

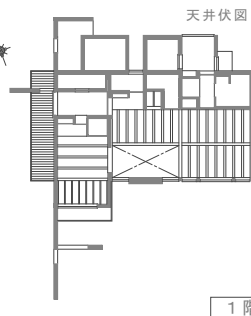
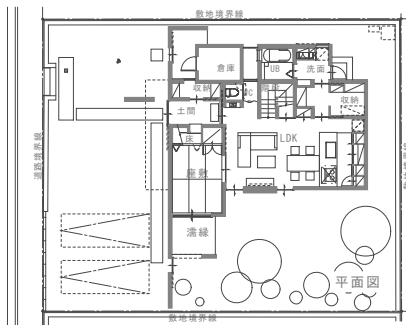
所在地 / 岐阜県土岐市肥田町	規模
主要用途 / 専用住宅	地上2階建
家族構成 / 夫婦+子供2人	敷地面積 274.86㎡ (83.14坪)
構造・工法	建築面積 74.42㎡ (22.51坪)
主体構造・工法	1F床面積 73.87㎡ (22.04坪)
基礎	2F床面積 54.58㎡ (16.51坪)
コンクリートベタ基礎	延床面積 127.45㎡ (38.55坪)
工事費	工程
総工費 2,190万円 (税別)	設計期間 09年3月~09年11月
(坪単価 56.8万円)	工事期間 09年12月~10年9月

構造材のほとんどに県産材の桧・赤松等を使い、ローコストで造られた住宅です。ローコストの手段として、屋根・2階床の構造をそのまま下階の空間に出し、そのまま天井面としました。また、低い等級の材、構造合板の粗さをカバーするため、白色の「OSMO」を1回塗りしました。そうすることにより、木に一枚薄布を掛けたような軽く明るい感覚の木質が表現できたと思います。

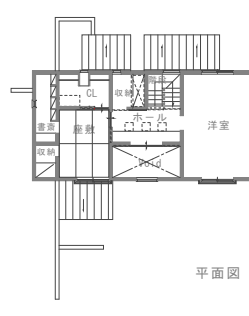
屋根の構造を明快に見せる為、登梁構造を使い、登梁は棟から三尺下がった上桁に載せられ、棟では双方の登梁を合掌で組み、束等の出ない単純ですっきりした小屋組を考えました。屋根・天井面の軽い木質感を強調するため、床・壁はホワイトアウトに整え、手に触れる部分の木質感を感じさせるちょうど良いヴォリュームのカウンターに集成材をUCLの塗装で仕上げました。

太陽光と照明をあてて見る一枚薄布を掛けた木の色は表情を変え、視覚の1/3になる屋根・天井面は住まう家族を優しく、明るく抱いてくれています。

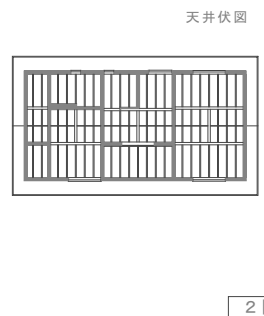
ローコストですが、明るく優しい程良い木質のバランスを持った家ができたと、思います。



1階



平面図



2階